



薬機発0517156号
令和4年5月17日

公益社団法人 日本薬剤師会
会長 山本 信夫 殿

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
理事長 藤原 康弘
(公 印 省 略)

**「医療機関等における医薬品安全性情報の入手・伝達・
活用状況等に関する調査」に係るご協力のお願い**

平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA）では、中期計画に基づき、医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況を把握するとともに、適切な情報入手・伝達・活用方策のあり方を検討することを目的とした調査を実施しております。

このたび、全国の保険薬局より無作為に抽出した5%の施設を対象とした、「医療機関等における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況等に関する調査」を実施することといたしました。

本調査の結果については、とりまとめて公表するとともに、医薬品安全性情報を臨床現場でより活用いただけるよう検討する際の重要な基礎資料とさせていただきます。さらに臨床現場における適切な医薬品安全性情報の入手・伝達・活用方策等のあるべき姿を提言し、医薬品の安全使用の推進に活用します。

つきましては、貴会会員の皆様に本調査を周知するとともに本調査の実施にご協力をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

なお、過去の調査結果は、PMDAのホームページ
(<https://www.pmda.go.jp/safety/surveillance-analysis/0010.html>) に掲載しておりますので、ご高覧いただけますと幸いです。